

【猶予申請書の記入例】

徴収 換価 の 猶 予 申 請 書

奄美市長殿

地方税法第15条又は同法第15条の6の規定により、以下のとおり猶予を申請します。

申請者	住所所在地	〒894-0000 奄美市△△△-□□ 電話番号 0997 (〇〇) △△△△ 携帯電話 〇〇〇△△△△				① 申請年月日		令和4年 4月 1日	
	氏 名 称	奄美 太郎 (印)				※税務課整理欄	通信日付印		
	法人番号					申請書番号			
納付すべき市税	年度	税 目	納期限	本 税	督促手数料	延滞金	滞納処分費	備 考	
	令3	固定	4・3・1	250,000 円		法律による金額 円	法律による金額 円	令和3年分	
	猶予を受けたい市税を上記例に合わせて記載してください。 ※行が不足する場合は、適宜の別紙に記載して添付してください。								
	合 計		イ	250,000	ロ	ハ	ニ		
②イ～ニの合計		250,000 円		③現在納付可能資金額		0 円		④猶予を受けようとする金額 (②-③)	
								250,000 円	
※③欄は、「財産収支状況書」の(A)又は「財産目録」の(D)から転記									
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年2月22日頃から予約のキャンセルが相次ぎ、売上が減少し、納税資金を捻出することが困難である。銀行借入(毎月10万円)も返済を猶予してもらっている。 猶予該当事実の詳細(徴収の猶予の場合): 昨年の2月～3月の売上は、月平均600万円だが、今年は、月平均250万円である。 売上や利益が減少している場合は、昨年からの程度減少したか記載していただくと、<u>早期の審査が可能</u>です。									
⑤ 納付計画	年 月 日	納付金額	年 月 日	納付金額	年 月 日	納付金額			
	令和4.4.30	10,000円	令和4.8.31	0円	令和4.12.31	10,000円			
	令和4.5.31	10,000円	令和4.9.30	10,000円	令和5.1.31	10,000円			
	令和4.6.30	30,000円	令和4.10.31	10,000円	令和5.2.28	10,000円			
	令和4.7.31	0円	令和4.11.30	0円	令和5.3.31	140,000円			
※⑤欄は、「財産収支状況書」の(B)又は「収支の明細書」の(C)及び(D)から転記									
猶予期間		令和4年4月1日から令和5年3月31日まで12月間							
※猶予期間の開始日は、①の申請年月日 ただし、徴収の猶予の場合は、災害等のやむを得ない理由により、申請書を提出できなかった場合は、 <u>従来第1回納付期限</u> の日 換価の猶予の場合は、納付すべき市税の法定納期限以前にこの申請書を提出する場合は、 <u>猶予期間は1年以内</u> です									
担保	☒ 有 ☐ 無	担保財産の詳細 又は、提供できない特別の事情							
既に差押えられた財産がある場合、 <u>猶予金額が100万円以上かつ猶予期間が3月以上の場合、担保は必要となります。</u> また、奄美市が担保の提供が可能と判断した場合も <u>担保は必要となります。</u> ※ご不明な場合は徴収担当職員にご相談ください。									

- 書き方が分からない場合は、税務課の徴収担当職員にお尋ねください。
 - 申請していただいた内容は税務課で審査します。猶予を許可する場合には通知書でお知らせします。
 - 審査にあたり、職員が電話等で内容確認を行うことがありますので、ご協力をお願いします。
- その他、ご不明な点がございましたら、税務課へお気軽にご相談ください。